

行政調査報告書「議会運営委員会」

令和3年10月20日

■京都府舞鶴市

『「新しい議会の姿」を目指す取組の全体像について、オンライン会議の導入について』

舞鶴市議会では、コロナ禍となり「新しい生活様式」を踏まえつつ、議会の役割や機能をさらに充実・強化していく新しい議会を目指し、ICTを活用した議会の「見える化」「機能の強化・効率化」に取り組んでいた。また、オンライン会議に向けた環境整備と条例改正を行い、委員会のオンライン会議を可能にし、非常時における対応や効率的な議会運営の強化が図られている。

本市議会においては、既存の条例や規則をデジタル時代に対応するよう、見直しも視野に、十分に議論する必要があると考える。

